

第30号

平成30年2月15日

発行：特別養護老人ホーム 眺葉園

〒999-3511

山形県西村山郡河北町谷地字東680

TEL(0237)73-3890

発行責任者・施設長：渡邊 明

印刷：株式会社 武田印刷

眺葉だより



社会福祉法人 河北福祉会

特別養護老人ホーム 眺葉園
指定介護老人福祉施設

指定短期入所生活介護事業所 眺葉園

地域密着型特別養護老人ホーム 眺葉の家

河北町老人デイサービスセンター ちょうよう

指定通所介護事業所 はつらつ

眺葉園

検索



どんが祭りだ!
眺葉園前広場に
全員集合!!!

新年を迎えて

社会福祉法人 河北福祉会
 眺葉園施設長 渡邊 明

皆さま、新たな気持ちを持って新しい年をお迎えのことと思います。今年
 は戌年ですが、干支から言うと戌戌
 (つちのえいぬ)となります。干支は
 「干」と「支」からなっていますが、干は
 一〇種類(十干)、支は十二種類(十二
 支)なので、その二つの組み合わせは
 六十種類となります。干支がひと回り
 して六十年。数え年の六十一歳になる
 と還暦と言ひ、生まれ変わる年という
 ことで、赤ちゃんのように赤い羽織と
 赤頭巾でお祝いをします。

戌戌(つちのえいぬ)は「変化の年」
 とも言われています。それでは、六十
 年前の戌戌、昭和三十三年はどのよう
 年だったのでしょうか。まず、今の天
 皇陛下がはじめて民間人から美智子
 様を選ばれてご婚約された年です。そ
 の六十年後に退位の話が出ていた
 というのも何か因縁を感じます。ま
 た、当時の世界一の高さを誇った東京
 タワーが完成したのもその年でした。
 他には、野球界では長嶋茂雄選手が巨

人に入団。角界では栃若ブームに沸い
 た年でした。その角界も昨年暮れは暴
 行事件で揺れに揺れました。政界では
 当時、今の安倍首相の祖父である岸信
 介が総理大臣でした。経済では岩戸景
 気の始まりの年で高度経済成長を牽
 引し、好景気に移って行った年です
 た。今も実感は無いものの「アベノミ
 クス景気？」が続いています。

眺葉園も還暦とまではいきません
 が、お蔭様で今年には開設以来三十七年
 目を迎えようとしております。これま
 で皆さま方からご支援を頂戴しなが
 ら、業務内容を少しずつ多様化し、昨
 年四月には河北町からのご支援の下、
 「地域密着型特別養護老人ホーム眺葉
 の家」も開設させていただきました。
 また、社会福祉法人制度改革というこ
 れまででない新たなスタートの年にな
 ったのも昨年でした。改革の一つは
 「経営ガバナンスの強化」、二つ目は
 「事業経営の透明性の向上」、そして三
 つ目は「地域における公益的な取組の

責務」です。今日、老人福祉に対する国
 民のニーズが多様化・複雑化する中、
 公益性と非営利性を兼ね備えた法人
 としてその役割はますます重要と
 なってきています。昨年は戌戌の一年
 前ではありましたが、これまでの三十
 六年に亘る眺葉園の歴史の中でも大
 変大きな「変化」の年になりました。

さて、今年には三年に一度の「介護
 報酬改定」の年です。社会保障費が
 年々拡大する環境であり、介護事業
 者も乱立状態で多様化してきていま
 す。地域包括ケアシステムの構築・
 強化を目指し、介護保険制度も「自
 立支援」に対する方向性が一層強ま
 っていくものと思われれます。今年も
 昨年に引き続き「変化の年」になる
 ようです。その環境の下、私たちは
 その使命と責務を果たすべく、地域
 の福祉活動に積極的に貢献していかな
 ければならないと思っています。

役員・評議員の方々です

(敬称略)

役員	
理事長	工藤 亮輔
理事	石垣 敏男
理事	高橋 勝悦
理事	上村 徹也
理事	齊藤 都
理事	和田 多聞
理事	今田 喜之
理事	今野 芳憲
理事	渡邊 明(施設長)
監事	丹野 健雄
監事	安達 弘行

評議員	
評議員	大場 節雄
評議員	齋藤 健一
評議員	佐藤 明子
評議員	高橋 和子
評議員	小林 剛英
評議員	岸 善一
評議員	岸 豊子
評議員	杉浦 美代子
評議員	阿部 孝記
評議員	吉田 芳美

【任期】
 平成29年6月19日から平成30年度
 の定時評議員会終結の時まで

【任期】
 平成29年4月1日から平成32年度
 の定時評議員会終結の時まで

通所介護事業所 「ちょうよう」 河北町老人デイサービスセンター

電話 72-3786

七夕飾り作り。
願い事、
叶いますように。



盆踊り。昔を
なつかしんで。



運動会!! まり当てゲーム。頑張っ!!



わあ!!
見事な菊ですね。



どどん焼き作り。
美味しくなれ。



金魚すくい。
たくさんすくえるかな?



指定居宅介護支援事業所 はつらつ

電話 72-3788

介護保険サービスを利用する時の申請手続きの代行をしています。介護を必要とされる方が、自宅で適切にサービスを利用できるように、本人・家族の希望等に沿ってケアプランを作成し、さまざまな介護サービスの連絡・調整などを行います。

介護に関することは、何でもお気軽にご相談ください。秘密は厳守いたします。



申請・相談

認定・通知



ご自宅訪問
相談



介護サービス
利用の流れ

サービス利用開始

ケアプランの作成



餅つき行事食

厨房より

「もち、やっぱりうまいなあー」

利用者の方々から頂いたうれしい一言です。

昨年12月の餅つき行事では納豆やぬた、くるみ餅、雑煮を利用者の方が食べやすい様に小さく切ったものを召し上がって頂きました。本餅は初めてだったので喜んでもらえた様でした。今後も衛生面や栄養面に留意し、利用者の方々を楽しみとなる食事を作って行きたいと思います。

おりの詩



眺葉の家



満開の桜だね～
やったー!



早くケーキ
食べたい
ちゃー

谷地奴の
元気で
100%!!



コスモス畑の前で、
ハイ、チーズ!!



力を合わせミニ運動会



スタンドグラス
綺麗にできるかな



足湯で体も心も
ぽっかぽか



素晴らしい
菊ばかりでビックリ!



「ひーろーきー
のーを…月」



バラ公園へ
バスハイク

眺 葉 園

四季おり



綺麗なお花とパッチリ
笑顔で写真映え!



朝礼での1枚
赤とんぼに合わせて1・2♪



可愛いなあ～
元気100倍もらいました



おだぐも、抹茶
なんとつす?



賀詞贈呈式
百寿おめでとうございます



笑っちゃう
「お坊さん本物か?
偽物か?」



夏! 盆踊り大会!
浴衣姿が綺麗なね!



スイカ割り!
何歳なっても男はすごい!



やっしょー!
まっかしょー!
眺葉園!



干し柿作り。
まず皮むいでが。



満開の紫陽花に
囲まれてピース!

犬と触れ合う
可愛くて
仕方ない



元気に
楽しく
運動会♪

医務室より

日光浴をしましょう

- 日光浴の時間は30分～1時間
- 体内の睡眠リズムを整える

日光を浴びると、「セロトニン」や「メラトニン」といったホルモンが分泌されます。

これらのホルモンがしっかりと分泌されることで、体内の睡眠リズムが整います。

セロトニン:目を覚ます働きをするホルモン。日光を浴びている時に分泌される。

メラトニン:眠くなる働きをするホルモン。日光を浴びた約15時間後に分泌される。

●骨粗鬆症の予防・免疫力アップ

日光を浴びると、人間は体内でビタミンDを作ります。ビタミンDには「骨を作るために必要なカルシウムを吸収しやすくする」という働きがあり、骨折や骨粗鬆症の予防には欠かせない成分です。

●季節性うつ病の予防

季節性うつ病の原因は、冬場の日照時間不足と考えられています。特に現代の生活では屋内で過ごすことが多く、日光に当たる時間が少なくなっているため、季節性うつ病の対策としても、日光浴は効果的です。



特別養護老人ホーム

担当 【1階ユニット型】生活相談員兼介護支援専門員副主任 菅 泰則
 【2階従来型多床室】生活相談員 原田 祥子
 (苦情は第三者委員においても受付します)

面接・電話 日曜日～土曜日の8時30分～17時
 TEL 0237-73-3890

郵送・書面・FAXは随時 FAX 0237-73-3891

通所介護事業所

担当 【一般型】生活相談員 岡田 良彦
 【認知症対応型】生活相談員主任 岸 裕子
 (苦情は第三者委員においても受付します)

面接・電話 月曜日～土曜日の8時30分～17時
 TEL 0237-72-3786
 (12月31日～1月3日は除きます)

郵送・書面・FAXは随時 FAX 0237-72-3788

公的苦情受付機関

河北町健康福祉課 高齢者福祉係
 河北町谷地戊 81
 TEL 0237-73-2111 FAX 0237-72-7333

山形県国民健康保険団体連合会 介護保険課
 寒河江市大字寒河江久保 6
 TEL 0237-87-8006 FAX 0237-83-3354

平成28年度 苦情・相談件数0件

居宅介護支援事業所

担当 介護支援専門員副主任 阿部 桂子
 (苦情は第三者委員においても受付します)

面接・電話 月曜日～土曜日の8時30分～17時
 TEL 0237-72-3788
 (12月31日～1月3日は除きます)

郵送・書面・FAXは随時 FAX 0237-72-3788

地域密着型特別養護老人ホーム 眺葉の家

担当 生活相談員 佐藤 忍
 (苦情は第三者委員においても受付します)

面接・電話 日曜日～土曜日の8時30分～17時
 TEL 0237-73-5030
 FAX 0237-73-5031

短期入所生活介護事業所

担当 生活相談員 原田 祥子
 介護員兼介護支援専門員 佐藤おかり
 (苦情は第三者委員においても受付します)

面接・電話 日曜日～土曜日の8時30分～17時
 TEL 0237-73-3890

郵送・書面・FAXは随時 FAX 0237-73-3891

第三者委員

阿部 孝記 TEL 0237-73-4433 任期 平成28年4月1日より
 黒坂 芳子 TEL 0237-72-3746 平成30年3月31日まで

ご相談及び苦情受付窓口

編集後記

今回記念すべき第30号のたよりを発行出来ることに感謝し、また、職員一同初心に帰り、地域の方々に愛される施設、あったかい施設を目指し、これからも頑張りますのでよろしくお願ひ致します。

眺葉だより編集委員一同

(眺葉の家 機能訓練指導員・工藤美紗子)

では、運動を一つご紹介します。「グー、チョキ、パー」の順番を変えて、「チョキ、グー、パー」と手を動かしてみよう。意外にやりにくくて、手と頭の運動になりますよ。

眺葉の家では、リスに座って出来る軽体操や、床ずれ予防のためにクッションを使って姿勢を整えるポジショニング、関節が固くならないよう手足の曲げ伸ばし運動など、様々な状態に合わせて身体・生活機能の維持を図っています。また、レクリエーションや製作活動などの余暇活動を行い、楽しみのある生活を支援しています。

眺葉の家では、リハビリの専門である理学療法士が機能訓練を行っています。ケアプランの課題と利用者様の体力レベルに合わせ、看護師・介護員などの多職種間で連携しながら、計画を立て実施しています。内容としては、イスに座って出来る軽体操や、床ずれ予防のためにクッションを使って姿勢を整えるポジショニング、関節が固くならないよう手足の曲げ伸ばし運動など、様々な状態に合わせて身体・生活機能の維持を図っています。また、レクリエーションや製作活動などの余暇活動を行い、楽しみのある生活を支援しています。



今日もいきいき!!いちにさん!